

漢方関係学会・研究会予定(2月)

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2026年2月に開催または中止の連絡を頂いた会の掲載しております。その他の会に関しましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。尚、各会に担当者におかれましては、令和8年4月以降の年間スケジュールを当編集局宛てにお送りくださいますようお願い申し上げます。

●第83回日本臨床漢方医学会 漢方家庭医講習会(Web)

・日本医師会生涯教育参加証対象講座(1単位)

日時 2月1日(日) 午前10時～11時15分

会場 Zoom開催

内容 臨床で用いる生薬とその組み合わせ(新井信)

共催 日本臨床漢方医学会、(株)ツムラ

連絡先 (株)ツムラ 立川営業所 金子 ☎090・9838・5540

●日本東方医学会第18期中医学研修講座 臨床の部

日時 2月7日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 研修科目…耳鼻科「中医臨床の実際―よく目にする耳鼻科疾患」(松本祐磨)

共催 (株)ツムラ

事務局 (二財)東方医療振興財団事務局

〒033・6264・3016

E-mail: zaidan@iptoho.or.jp

●第78回広島漢方研究会月例会

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(2単位)

日時 2月8日(日) 午前9時半～午後0時半

会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール(広島市東区二葉の里)

内容 『添付文書から読み解く漢方病理』柴胡桂枝乾姜湯、桂枝加竜骨牡蠣湯(木原敦司)、『尾台格堂著「類聚方広義」解説 桂枝甘草湯・半夏散及湯・桂枝人参湯・人參湯(大塚敬節先生口述)(吉本悟)

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人日本生薬学会

連絡先 鉄村 ☎082・232・7756 E-mail: info@tetsumura.jp

●京都漢方研究会第35期2月講座

日時 2月8日(日) 午前10時～午後4時

会場 会場受講とZoomによるハイブリッド開催

内容 講座会場…京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)

第1講・六経弁証(清水涼)、第2講・生薬の薬能と処方解説

(2)(高橋宏和)、第3講・印象に残った症例(その5)(前村努)

事務局 松田久司 ☎080・6866・6932、090・9662・1669

〒075・762・5612(細野医院内 松田宛)

E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●第52期東海漢方入門講座2月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 2月8日(日) 午前10時～午後4時半

会場 名城大学八事キャンパス(予定)

内容 誰にも分かる漢方基礎「四診と経絡①」(林誠二)、特別講演

「漢方薬の向上の為、針灸治療併用の工夫」(西村尚記)

東海漢方協議会事務局・大見生薬(有)内(名古屋千種区)

東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

●漢方医学教育SYMPOSIUM 2026

日時 2月14日(土) 午後3時〜6時半

会場 都市センターホテル(千代田区平河町2-4-1)

WEB同時配信、オンデマンド配信

内容 開会の挨拶・表彰式・松村 明(日本漢方医学教育振興財団理事長)

(受賞講演)

奨励賞「漢方医学教育へのeラーニング(臨床応用編)」の導入

(東海大学医学部医学科 専門診療学系漢方医学 准教授) 中田 佳延

功労賞「漢方eラーニングシステムの開発等を含め、漢方医学教育を

基本的臨床能力の一環として普及させた活動に対する貢

献」(中津川市地域総合医療センター センター長 伴 信太郎

「漢方医学教育研究助成《2023年度研究助成最終報告会》」

「教育講演1」 「医学教育の現状と課題」

(文部科学省高等教育局医学教育課企画官) 松本 晴樹

「教育講演2」 「医師臨床研修制度の最近の動向」

(厚生労働省 医政局医事課 医師臨床研修推進室長) 野口 宏志

「特別講演 創立10周年記念企画」

「これからの日本の医療における漢方医学

」 卒前・卒後の一貫した漢方医学教育を目指して」

閉会の挨拶・久保 千春(日本漢方医学教育振興財団 評議員)

主 催 日本漢方医学教育振興財団

後 援 厚生労働省、文部科学省、日本医師会、日本東洋医学会、日

本病院総合診療医学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日

本漢方生薬製剤協会、神奈川県立産業技術総合研究所

協力 日経メディカル開発

事務局 kani@jkme.or.jp

●日中医薬研究会関西支部2月例会研究会

日時 2月15日(日) 午前9時〜午後2時

会場 Zoomによる例会

内容 常用処方解説・五積散等、皇漢医学・大承気湯、平成薬証

論・芍薬等、食養薬膳・未定(内容変更の場合あり) 他

解説/田中英樹 他

事務局 田中余以德斉薬局(三重県名張市柳町140-1)

☎0595・63・0238 FAX0595・63・0268

●第21回前期全10回補庵塾セミナー

日時 2月15日(日) 午前10時〜午後4時

会場 KFC Hall & Rooms 会議室(東京都墨田区横綱1-6-1 国際

ファッションセンタービル10階)・会場とWEBによるライブ配信

内容 「初級」新古方薬義・生薬の解説・荒花・枳実(飯田敏雄、漢

方の基礎の考え方・経絡 鼻・咽喉と漢方(加藤洋久)

「中級」傷寒論 読みと解説・太陽病脈証并治(下)第七①(百

島加代)、金匱要略 読みと解説・五臟風寒積聚病(荒川充洋)

主 催 一般社団法人方術信和会

問合せ <https://bokuanjyuku.com> E-mail:ask@bokuanjyuku.com

●日本漢方協会漢方総合講座(第35回) 2月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

日時 2月15日(日) 午前10時〜午後4時10分

会場 全水道会館(文京区本郷1-4-1)

内容 基礎理論・店頭漢方相談Ⅰ(細野美佐子)、金匱要略 入門・

婦人妊娠病第二十、婦人産後病第二十一(安倍真知子)、最前

線の漢方臨床・がんセンターの漢方治療(板倉英俊)、漢方ト

ピックス・煎じ薬の魅力(千田五月)

事務局 一般社団法人日本漢方協会(墨田区両国2-17-19 PAZ両国6

階) ☎/FAX03・6659・9980平日(月〜木) 午前10

時〜午後4時迄 E-mail: jkampo@jpcansocn.jp

●第31回東京漢方教育研究センター2月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会

・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 2月15日(日) 午前10時半～午後4時55分

会場受講(定員あり)と、Zoomによるオンライン受講(人数制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogle

フォームよりお申込み下さい。(申し込みなしの当日参加不可)

早稲田大学国際会議場(新宿区西早稲田1-20-14)

会場 漢方の初歩・魏・晋・南北朝(鈴木達彦、生薬解説：抑肝散

内容 加陳皮半夏(三室洋)、処方解説：陳皮・ノビレチン(三室洋)、

康治本傷寒論解説：傷寒論102(中川智代)、特別講義：瘀血証

体質の処方考(伊藤晴夫)

二宮理摩 ☎090・4392・7129

連絡先 E-mail: tokyokanpou@yahoo.co.jp

●藤門会

日時 2月21日(土) 午後2時～6時

会場 全水道会館5階(文京区本郷1-4-1)・会場とZoomによる

ハイブリット開催

内容 症例・研究報告(向川朝子)、漢方臨床ノート(白田和代)、嘉

子の部屋(高木嘉子)、古訓医伝(頼建守)

連絡先 ジェビーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045・593・

2061 E-mail: shonistaga@comonka.com

●温知会月例会2月講義(第76回)

日時 2月21日(土) 午後6時～8時

会場 湯島聖堂・斯文会館(文京区湯島1-4、お茶の水駅至近)

内容 生薬解説：清熱剤 山梔子・栝楼根(河野真由子)、「宋版傷寒論」

素説P55L3～P59L3(内山千代)、処方解説：加味帰脾湯(室賀

一宏)、自由演題：「イチョウの発見と日本への渡来」(真柳誠)

問合せ ホームページの「お問い合わせフォーム」にて連絡

●第67回近畿鍼灸漢方研究会2月例会

日時 2月22日(日) 午前9時55分～午後4時55分

会場 大阪国際交流センター3F1号(大阪市天王寺区上本町8-2-16)

会場とWebのハイブリット開催

内容 傷寒論、金匱要略の用語解説(富田知世子)、素問解説(中雅

哉)、柴田良治先生の治療メモNo.42(村上清尚)、症候別漢方

療法 第40回(夜久泰造、漢方処方解説No.133(山口導則)

事務局 富田 E-mail: kinsinkan@yahoo.co.jp

●九州漢方研究会令和2年2月例会

日時 2月22日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)

内容 漢方処方を構成する薬味解説(川喜哲)、病氣と漢方(安田幸

子)、中医学解説、傷寒雜病論(甄立学)

事務局 齊藤容子(招き猫調剤薬局)福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎070・8372・6637 FAX 092・406・4062

E-mail: kyusyuukampo@gmail.com

●柿田塾2月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページをご参照下さい」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1-138-6

☎0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので

必ず事前にご確認下さい。